

2021年1月18日

【報道関係各位】

AI と会話できるアプリで「英語の授業」を 2021年4月 教育機関向け新プラン提供開始 GIGAスクール構想対応 “新しい学びの様式”提案

総合教育・生涯学習機関の株式会社ECC(本社:大阪市北区、代表取締役社長:山口勝美)は、全国の自治体・学校法人等を対象に、人工知能(AI)搭載の対話型英語学習アプリ「おもてなCity®へようこそ!」の教育機関向けプランの提供を2021年4月より開始します。ECCは本サービスを通じて、GIGAスクール構想を背景に「ICT学習」と「個別最適化」を推進する学校現場のサポートを目指します。



(左・右)近畿大学附属小学校(奈良市)との実証実験の様子 (中)アプリ画面(イメージ)

【本件のポイント】

- ECCはAI搭載の対話型英語学習アプリ「おもてなCity®へようこそ!」の教育機関向けプランの提供を2021年4月に開始します。
- 「学習指導要領」に準拠、個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現できるオンライン教材を開発しました。
- 日本人特有の発音を聞き分けるAIキャラクターとゲーム感覚で会話を行うことで、「聞く」「話す」の力を楽しみながら習得できます。
- 英語教育改革の本格化、GIGAスクール構想、コロナ禍に対応した“英語の新しい学びの様式”を本サービスで提案してまいります。

【商品概要】 詳細:<https://omotena.city/education/>

商品:対話型英語学習アプリ「おもてなCity®へようこそ!」教育機関向けプラン(オンライン教材・小学1年生～中学3年生対象)
特徴:AIキャラクターと“話して”英会話を効率的に習得。集合・個別学習を最適化しながらクラス全体の英語力を高める。

1) 公教育の「学習指導要領」に準拠

学年別に「学習指導要領」に準拠したコースがあり、1ユニット45分で約10種類の練習が可能。多角的なアプローチで飽きずに学習量を担保できるため、高い定着力と学習効果が期待できる。常学習(短時間学習)にも最適。

2) 一人ひとりの進捗や理解度を管理できる(個別最適化された学びを実現)

「管理画面」で個人と全体の進捗や理解度を教員が把握できるので、集合学習と個別学習をバランスよく行える。学習状況を見える化することで、学力格差をつくらない授業を行うことが可能に。

3) 一人でも全員でも。授業でも宿題(自習)でも。コロナ禍でも「会話練習」を安心・安全に行える。

限られた授業時間内で「全員が会話をする」ことが可能に。自習や宿題で「話す」課題を課すこともできる。AI相手なので発音や間違いに臆することなく、ゲーム感覚で飽きずに「会話練習」を行えるので、自然に発話量を増やして会話力を上げられる。表情豊かなキャラクターとの対話により「相手を思って表現を考える」というコミュニケーション能力も身につく。

4) 学習目的に合わせてカスタマイズできる

目的やレベルに応じて学習プログラムの変更が可能。問題量も調整できる。自作問題や会話の作成も可能で、身近なテーマを設定することで、興味づけや「自分ごと化」による高い定着率が期待できる。生徒に作成させる場合は、プログラミング的思考(論理的思考や問題解決型思考)のような、英語以外の学びも提供できる。

対象:全国の自治体(教育委員会)・学校教育機関

申込:ECC法人事業課(受付:平日10:00~19:00) Tel:0120-144-248 Web:<https://www.biz.ecc.co.jp/contact/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

- お客様 ECC法人渉外事業部 法人事業課 Tel:0120-144-248(受付:平日10:00~19:00)
- 報道機関 ECC法人渉外事業部 広報:宮本 Tel:06-6354-0023 E-mail:kouhou@ecc.co.jp (受付:平日9:00~18:00)

Press Release

●一番心に残っているのは「キャラクターに褒められたこと」(テスト導入校のアンケート結果)

昨年テスト導入を行った山口県長門市の受講者アンケートによると、「おもてなCity®へようこそ！」(以下、本アプリ)を使用した授業を受けた生徒のうち、約半数の47%が「話した英語をキャラクターに褒められたこと」が一番心に残っていると回答。キャラクターとコミュニケーションしながら学びを深めていくことができる、本アプリならではの特徴が際立つ結果となりました。また「勉強した英語を授業以外で話しましたか？」の質問には、84%の生徒が「話した」と回答。話した相手として一番多かったのは「家族」の47%で、学びを普段の生活の中で実践するという積極性が見られました。「授業時間の長さはどうでしたか？」の質問には、55%の生徒が「ちょうどいい」と回答した一方で、39%の生徒が「短い・足りない」と回答。もっと学びたいと感じられる授業だったようです。

「おもてなCity®へようこそ！」の授業で、一番心に残っていることは何ですか？

話した英語をキャラクターに褒められたこと **47%**

何度も話したこと **25%**

話した英語が聞けたこと **18%**

■テスト導入を行った山口県長門市の受講者アンケート
実施：2020年12月(長門市実施)
対象：テスト授業を受けた小学1年・2年生 n=80

●「アプリ」導入で双方向性が高まりました(近畿大学附属小学校 宮崎慶子先生)



一方通行になりがちだった授業が、アプリによって双方向性が格段に高まりました。「おもてなCity®へようこそ！」は、ゲームのように楽しく、会話の相手はAIなので恥ずかしがらずに練習できてクラス全員の発話レベルがアップしました。

●GIGAスクール応援キャンペーン

「おもてなCity®へようこそ！」教育機関向けプランを無料で体験いただける、「GIGAスクール応援キャンペーン」を実施します。学習用端末を使って、教育機関向けの全てのコンテンツをお試しいただくことができます。詳しくはECC法人事業課までお問い合わせください。

【開始】2021年1月18日(月) 【対象】教育機関

【受付】ECC法人事業課 Tel:0120-144-248 (受付:平日 10:00~19:00) Web:<https://www.biz.ecc.co.jp/contact/>

●英語学習アプリ「おもてなCity®へようこそ！」とは

日本人特有の発音を聞き分け、対話を組み立てられる人工知能(AI)を搭載。英語初心者から上級者まで「まるでリアルシミュレーションで会話しているかのような自然なコミュニケーション」をアプリ上で疑似体験することができます。診断で弱点を確認しながら、まるでシミュレーションゲームをするような感覚で「英会話(聞く・話す)」を自学習できる画期的なアプリです。(対応OS:iOS 10.0以降、Android 4.4以降(すべての端末での動作を保証するわけではありません))

4つの「ない」を極めたアプリ(開発者:ECC ICT教育技術研究所 若宮武史)

- ①心が折れない:カタカナ英語でも大丈夫。初心者でも「会話」が続く達成感が得られます。
 - ②飽きない:ゲームの要素をふんだんに。飽きずに続けられる工夫が凝らされています。
 - ③泣き寝入りしない:海外のトラブルに対応できる内容になっています。海外赴任・留学準備にお勧めです。
- 教育機関向けには…④選ぶわずらわしさがいい:アプリ一つで学校現場のニーズに合った授業が行えます。

Press Release

2021 年1月 18日

【ECC法人事業課について】

“働く環境”から選べる講師派遣や通学などの6つの「研修スタイル」。“学びの目的”から選べるビジネス英語や資格試験対策などの多彩な「研修コース」。この2つを組み合わせたオリジナルプランで企業の課題を解決し、高い評価を得ています。英語Learnerを英語Userへ——50年以上におよぶ実証データに基づく日本人のための語学教育システム“ECCメソッド”で、「話せる」「伝える」「分かり合える」確かな語学力をこれからも企業や教育機関へお届けしてまいります。導入実績 国内3,000社以上(2020年12月現在)

 [ECC法人向けサービス](#)  [導入事例](#)



【株式会社ECCについて】 <https://www.ecc.co.jp/>

ECCは1962年創業以来、さまざまな教育活動を展開。幼児からシニア世代までそれぞれの目的を実現する独自のカリキュラムや教材を導入し、確かな成果を生み出しています。語学教育を通じて、時代にあった“真の国際人”としての資質を兼ね備えた人材を育てることをECCの使命としています。